

観山中グループ小中一貫教育構想(案) R2. 7. 8

子どもの様子・実態

- | | |
|---|--|
| ○何事にも素直に取り組む。
○集団意識が高く、協調性がある。
○指示されたことは確実にできる。 | ●語彙力の不足を補い、コミュニケーション能力を高めたい。
●困難な課題に直面しても周囲と協力しながら粘り強く取り組ませたい。
●家庭学習を確実にいき、基礎学力の定着を図りたい。 |
|---|--|

観山中グループの学校教育目標

心ゆたかな・実践力ある・たくましい子

麻機小

なかよくなろう やってみよう みがきあおう

千代田東小

チャレンジ! かがやく子

観山中

話をしっかり聞き言葉を大切にす生徒

視点1

心ゆたかな子

人と関わる活動でまわりの人とわかり合
い、互いに協調して柔軟に対応できる

実践力ある子

目標の実現に向けて、本気で取り組み、
本気で挑戦することができる

たくましい子

集団の中で自己を生かし、主体的な活動
の中で、自分の思いや考えを自由に表現

学
習
研
修

主体的に学ぶ子 学習に向かう姿勢づくり

- 基礎基本の定着・語彙力の向上を図る
- 家庭学習の習慣化

視点2

生
活
健
康

コミュニケーション能力の向上 よりよい集団づくり

- 自己肯定感を高めるような活動の実施
- ソーシャルスキルの積み上げを行う
- 生活習慣を意識するため記録を確実に行う

視点2

特
活
総
合

望ましい集団づくり 縦のつながりに対する意識づくり

- 行事と日常に力を入れる
- 系統だったキャリア教育

視点3

地域の連携強化

- 合同で行える活動を探り、地域行事への参加を促す。

視点4

<軸となる取り組み>

「聴く」姿勢を育む取り組み・・話し手の方を向いて黙って聴く姿勢を意識させる